

令和元年度 教育研究発表会 参会者アンケート記述集計（学生を除く参会者）

令和元年度の教育研究発表会の内容について、参加者にご意見を伺いました。以下が、それらをまとめたものです。各学校で本校の研究成果が少しでもご活用いただければ幸いです。

○本日の研究発表会の内容は、今後どのような場面で生かすことができるとお考えですか。

【教育委員会関係者】

- ・貴校のように全校でカリキュラムをつくれなくとも、学びの有用性や教科の興味関心をもたせる上でとても参考になります。伝統文化がテーマであることで、中学の学びが一生のものになると思われまます。3年の授業では、先生方も各教科の学びを十分に知っており、さりげなく、他教科の学びを話題に出し、学校全体のカリキュラムの中の本時がつくられていました。
- ・教科横断的な視点でカリキュラム編成を行っていく際に生かされると考えます。カリキュラムマネジメントを考えていくうえで有効だと思います。
- ・新学習指導要領の実施に向けて、教科横断的な視点からの教育活動を考えるときに、参考になると思います。ESDの具体的な取組事例も紹介していただけてよかった。

【公立学校教員】

- ・なぜその活動をするのか、その活動のねらい、効果を高める手立てについて考える上で本日の授業がとても参考になりました。その視点を生かして授業実践に努めていきたいと考えます。
- ・教科部会、研究全体会におろしてゆく
- ・新学習指導要領完全実施にむけて、評価の検討、総合については内容も含めて再検討するので参考にしたい。
- ・社会科では、どの単元で、どのように伝統文化教育を取り上げたらよいかがよくわかりました。
- ・ESD教育から伝統文化教育へのつながりがよくわかりました。伝統文化から育成したい生徒の資質能力を定め、それを教科を超えた共通の実践につなげていくことで、学校教育を通して生徒を育てることになると思いました。自分の学校でも1つ2つでいいから共通の目標をもってカリキュラムマネジメントしていくことができればよいと思いました。とても参考になりました。
- ・数学、各章の章末にある利用の単元でやってみたいと思いました。
- ・小中の学び、学び方のつながりを考えて授業は学級文化づくり。
- ・自身の授業実践、教材研究の場面で生かすことができると考える。
- ・自分が担当する英語では伝統文化を発信したり、外国のことを知ったりすることは教材として扱いやすい。他教科の授業は本日参観していないが、視点、工夫で関連づけることができることがわかった。
- ・カリキュラムの作成、各教科の教案は担当に見せて共有。
- ・社会に開かれた教育課程、地域人材の活用。
- ・英語の授業のsmall talkやブレインストーミングは生徒にやらせてみたいと思いました。
- ・教科横断的な…に魅かれて参加しました。「伝統文化」が子ども達自身にとってどのようなものか、幼いころから大切だという感覚が身についているだろうか。そう考えると、文章を書くことの大切さは理

解できたが、もっと大きな問題である伝統文化をメインに扱うのは公立校では困難だと思われる。本日の授業の「書く」方策は活用させていただきたい。

- ・授業実践に参考になることを学ばせていただきました。取り入れさせていただきます。
- ・国語を担当しているので、伝統文化に親しむという点で、日常的に生かせるだろうと思っています。
- ・とても勉強になりました。中学生が将来、社会に出たら、教科ごとに何かをするわけではないので、教科横断的な取り組みは大変よいと思います。ただ、各教科においては、伝統文化に触れつつも、教科の本質に迫れる手立てが必要だと思いました。
- ・カリキュラムマネジメントの具体の1つが理解できました。身に付けたい資質能力がはっきりしていることと学校体制で行っていることが、大変参考になった。自校の研究に生かしていきたいです。
- ・附属の生徒さんにとっては地元の伝統文化を教科等関連づけて学べることは学習意欲を高めていた。
- ・生徒が考えにつまった時などは、マインドマップを使って思考の幅を広げていきたいと感じた。
- ・外国の方と交流する際に生きてくると感じた。
- ・大変おもしろいかと思いましたが、やはり、分野や教科をえらぶかなとは思いました。この3・4年が終わったあと、つづくものはつづくし、消えていくものは消えていくと思います。ですがそれでいいと思います。
- ・自校での実践や、校内研修、校内委員会の参考にさせて頂きたいと思います。
- ・準備等、これまで多くのご苦勞があったことと思います。とてもよい研究会でした。ありがとうございます。
- ・文化を経済的な側面にとらえていく場面で生かされることと思います。
- ・今まで疑問に思ったり、わからなかったりした事柄について、授業や協議を通してたくさん学ばせていただきました。
- ・指導計画、指導案にもたくさんの工夫があり、大変勉強になりました。
- ・音楽科の授業がとても素晴らしかったです。生徒との対話も明るく穏やかで日頃の温かい人間関係を感じました。

【附属学校教職員（他都道府県）】

- ・伝統文化という軸を中心とすることで、教科間・カリキュラムマネジメントを行いやすくなるのではないかと思います。全職員、教科で目指していくことによって、つけたい力が明確になり、教科でつくる教育課程にも反映することができるのではないかと感じました。
- ・授業のカリキュラムづくり（教科）
- ・総合的な学習の時間の見直し。
- ・伝統文化を交えることで歴史や経過を学び今につながっていることを考えられ、日本文化の奥深さを知ることができ、日本のよさを海外に向かってアピールできると思います。
- ・貴校の研究テーマと、指定研究を関連させるにご苦勞されたのではないかと感じました。2年生の国語の言語活動のように新聞投書をするのは、所属校でも行っていましたが、内容面で『『伝統文化』しぼり』があるものは行ったことがなかったので、新しいアイデアをいただきました。
- ・教科横断の視点はとても興味深く感じました。
- ・教科によっては、伝統文化と結び付けにくいものもあると思いました。教科書も扱わなければいけないことも考えると今後も全教科で考えないといけないと思いました。

- ・教科横断的という点で、他教科とのタイミングを合わせて、生徒が内容をイメージしやすいように連携することはとても良いと感じました。
- ・教科横断して、伝統文化を扱う姿勢はとてもすばらしいものでした。一方で文化を伝えようとするあまり教科本来のつける資質・能力を見失わないようにしたいと思いました。
- ・カリキュラムマネジメントという点や、地域のつながりという点で可能性や示唆を感じました。
- ・「北海道といえば」という点が生徒から出てくる割合がこちらの地域より少ないと思います。歴史が浅いせいとか我々の努力不足か、と問われれば、どちらもあると考えますが、北の地にしかできない伝統文化教育があるのだろうか、と示唆をいただいた機会でした。「書くこと」(国語科)の授業方法については、複雑な「縛り」の中でご苦労されているだろう中に表されたかたちだったことと思いますが、古典と掛け合わせる面白さの可能性を見せていただきました。
- ・総合的な学習の時間のゴールをイメージし、各教科で学習を考えてきましたが、学習のスキル面にかたよってきいていたと反省しました。貴校のように、つねに地域に対して問いを持ちつづける姿勢をまず土台とできるようにしたいです。勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ・自校での地域教材を開発する際に他教科との関連性を見つける視点をいただきました。またカリキュラムを職員全体でつくり上げている取り組みに感銘を受けました。
- ・本時の授業を参観させていただいて、伝統文化の学習と教科を縦断した学習の関連付けの仕方が大変勉強になりました。理科は実生活や他教科との結びつきがとても強い教科だと思うので、今回の授業を今後、参考にさせていただきます。
- ・(数学)二時間の内容とも、ぜひ授業実践させて頂きたいと思います。HP から旗源平を使わせて頂こうと思います。
- ・図形学習では、質問に教えて頂けたことを使おうと思います。(「図形のしきつめ」)
- ・課題提示や資料提示の工夫。
- ・カリマネの実践。
- ・伝統文化と学校保健を関連づけて ESD につなげる視点を学べた。

【その他】

- ・教員養成授業科目において、実際の授業の様子や教育動向などを大学生が知る機会となった。(他大学教職員)

○附属学校は、今後どのような役割や社会への貢献の在り方が考えられるでしょうか。

【教育委員会関係者】

- ・迷いがある時こそ、基本に戻ることだと思います。「教員養成、研究、子供を伸ばすこと」です。明治期から続く附属学校の伝統を持ち続けてください。
- ・数年先の教育を担っていくという使命がある。公立の先生に刺激を与えてほしい。

【公立学校教員】

- ・教員養成の一助
- ・研究拠点校。特に地域の他校種を巻き込んでの研究推進。
- ・多方面でのエリート育成
- ・一番新しい視点での研究をお願いします。
- ・日本の教育の未来を志向する率先する立場にあると思います。今後も大いに期待しています。
- ・市町立学校は業務改善のため、研究指定を減らしております。公開研、手本を示すことで附属の存在が高まってほしいものです。
- ・今回の教育研究のもと、学んだ貴校の子どもたちは、5年後、成人式を迎える時に、どんな大人に成長されているのだろうか…という素朴な疑問・感想をもちました。その姿を見た時に、研究実践の結果を知るのだろうか、と思います。人を、子ども達の心を育てる時に、そこまで長いスパンで考えられているのだろうか、自分はどうか？といつも思っています。附属小・中学校に通う子ども達は、自分達のもとの地域から離れて、学びに来ている。自分がどこに在るのか、という帰属意識や、彼らなりのホームを想う心をあたたかく育み、社会に旅立っていく、社会に貢献していく人を育てていく学校であってほしいと思う。
- ・授業・学校・教育のあるべき姿を高め、あるいは深めてほしい。公立学校にとって、たくさんのヒントを示せる存在であってほしい。
- ・新しい研究に取り組んでいただき、附属学校以外の学校にも発信していただきたいです。
- ・分科会の学生さんたちの意見が、とても貴重なもので、勉強されているなあと感じました。これからの教育界を担う優秀な人材を、大学との連携を密にされながら育てていただけたらと思いました。
- ・大学で教育の在り方の研究や教員養成を行う上で、先進的に研究する対象として重要な役割を果たす。先行して様々な実践を行い、全国に広めることで、社会全体の学力、生きる力を向上させる。
- ・新学習指導要領を先行して実践しているので、公立校にどんどん足を運んで実践を展開してほしい。
- ・公立の学校ができる、できないに関わらず、先進的な取り組みに積極的に挑戦し続けていってほしいと思います。また、未来の教育を担う教員の育成にも力を入れていただきたいです。少なくとも、今日の授業を見て「これでやらなければならない」と考えているのであれば、不安です。どんな研究テーマや題材でも、教科の本質をしっかりと捉え、教科の見方・考え方を働かせられるような授業をできるように指導していただければと思います。
- ・「伝統文化」のように探究的な学びを、今後も教育の最先端の流れにそって取り組んでいただきたい。「社会に開かれた教育課程」「考え議論する道徳」など、新学習指導要領のキーワードを具現化していただきたいです。
- ・全国どこの学校背も使える汎用性のある取り組みをお願いします。
- ・他の公立学校にぜひ授業の方法（流れの作り方など）を教えてください。

- ・私自身も教師ということがありますが、附属が終わって地元に戻るときに、胸をはっていけるということがいいと思います。胸をはって地元で活力、知恵を持ち帰ること、このために、附属が貢献できればと思います。
- ・教育、研究推進の中核としてこのような研究発表を続けて頂けるととてもありがたいです。そうした内容をインクルーシブ教育の視点であらゆる状況下にいる生徒にどう落とし込んでいくかは、公立学校教諭の担うべき部分だと感じています。
- ・伝統を守りつつ、開拓者として、社会で活躍できる人材づくりを期待しています。
- ・ESD、伝統、学校をつなげる教育は、この学校の地域性にマッチしていると思います。
- ・時代の流れに応じた新しい提案・普遍的な教育技術の研究、その両方を提案していただけると大変勉強になり、ありがたいです。

【附属学校教職員（他都道府県）】

- ・伝統文化という切り口から各教科の提案をしていただいたが、新鮮でした。伝統文化を学ぶとともに、伝統文化を通して学ぶことが提案性があったかと思います。
- ・研究の成果を発信していく。公立中との結びつき。
- ・現在、大学附属中に勤務しておりますが、所属校でも存在意義として、地域貢献の在り方が叫ばれています。「附属だからできるでしょ」と言われることは度々ありますが、(大学の協力や生徒のポテンシャルの高さ等々)教科書教材を扱いながら、指導法の工夫で、「公立でもできそう」と思ってもらえるような提案性を心がけています。
- ・今後も提案性のある研究でなければいけないが、教科の専門性も発揮できることが大切だと感じます。
- ・附属だからできる研究ではなく、どの学校でも出来る授業実践を考えることが改めて重要だと感じました。
- ・より先進的で、多くの方の参考になる授業、カリキュラムを創造していくことだと思います。しかし、本校でも参加者が多い訳ではなく、もっと多くの方に伝えていきたいと感じています。
- ・教科の本質を見きわめつつ、カリキュラムマネジメントをしていくことと、それを全国へ発信していくことが大切だと思いました。また、附属だからこそ、地域に貢献することの大切さも学ばせていただきました。
- ・公立の願いや悩みとともにあり、招くばかりでなく出向いたりしながら、一緒に歩みを進める姿…に専念させてくれないものでしょうか。
- ・文部科学省の提言にそったものはもちろん、教科の先に目指す子どもの姿を提案してくことだと思っています。内容だけでなく、社会でどのように生きる力をつけさせられるか考えながら、私自身も単元構想できるように努めています。
- ・先進的な学校であるべき。公立学校のモデル校であること。
- ・①先進的な研究及び ②現教育の効果測定をして、エビデンスを明らかにする。
- ・それぞれの地域との連携をはかりながら他中学へも研究した成果を伝えていく使命を日々感じています。自分の学校のESD、まだまだ発信でなければと思います。今年度はジェンダー、多様性など現在大学を中心に研修中です。
- ・本校でも模索しているところです。

【その他】

- ・石川県の教育を担う学校としてどんどん授業公開をしていただけるとありがたいです。本学は附属学校がないため、教員養成学生にとって貴学の公開発表会は貴重な学びの場であると思います。(附属学校がない) 他大学にとっても附属学校は同様の価値、役割があると思います。そのため、附属校は「開かれた学校」であってほしいです。(他大学教職員)

○その他、ご意見やご感想

- ・調査官の先生のご講演がとても参考になり勉強になりました。
- ・自身の授業でも、いつも上手くいかないのですが、①タイムマネジメント ②生徒の声でまとめさせるこの2つは、どの学校でも難しいことなのだと思います。本当に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・3年間発表を見せてもらいました。立派な指導を見せていただきました。(十分に研究を理解していないうえでの意見ですが…) すべての教科横断的に「日本の伝統や文化に関する理解」という資質能力を育成するカリキュラムになっていますが、ある教科の本時にポツンと伝統文化の時間が入っている感がぬぐい切れません。各教科の小単元や中単元(ユニット)に伝統文化のストーリーがあつての本時というカリキュラムづくりがあつてほしいと思います。クラッシュアンドビルドは大切ですが、国立伝統工芸館をもつ石川、金沢の附属中のカリキュラムにそつとしのびこませつづけてほしいものです。
- ・(国語) 読むこと、書くことの領域の難しさの中での判断、生徒の皆さんの豊かな対話を通して、文章が練り上げられていくのが楽しみです。発表の型も生徒が日常の授業を大切にしているのだなと感じました。
- ・大変貴重な学びの機会をいただき、ありがとうございました。教科横断は大変興味深いですが、ともすれば「教科の個性」が薄れる危険性もあるように感じました。そのため、カリキュラムの検討を十分に練る必要があると思います。
- ・大変勉強になりました。早速、月曜からの実践にいかしていきます。ありがとうございました。
- ・ぜひ教科書を扱う日々の授業を公開していただけるとうれしいです。
- ・大変内容の濃い研究発表会ありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・参観時に、参観者が板書、指導者の視界、動線をふさいでいるのが気になりました。指導者が指導しやすいよう、あらかじめアナウンスを一言だけしても良いように思いました(最初の全体会で)。生徒も気になることがある際、すぐに教師を見つけ質問ができ、より良い学びの可能性に繋がると思います。参観者に遠慮せず、指導者、生徒ファーストで、より有意義な学習を展開されて下さい。
- ・3年社会の授業は、うちの学校の先生方にも良い刺激になると感じました。すばらしい授業をありがとうございました。
- ・(伝統文化) 金沢ならではの重要なテーマであり、必要感、発展・展開の可能性があり、多様な活動や研究ができると感じました。他地域でも応用することができると思うので、大変参考になりました。

- ・たくさんの取組をご紹介いただき、大変勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ・よりよい地域を考える際に、文化という軸をもつことで学びが深まるような気がしました。できれば、総合（金沢探究）の内容や成果も詳しく知りたいです。結びつきが多いと思ったので。
- ・私の地域における附属のスタンスは「(公立の) 皆さんもできる授業」づくりに軸足が置かれてきており、一昔前以上に「附属だからできる」の払拭を意識しています。また、本校の生徒の実態も変わってきており、個別の支援を要する割合の増加から、全員で学び合う授業づくりが校内的にも肝要となっています。そこで、貴校と金沢地域の両実態はどうかのたろう？と思いながら、授業を見せていただきました。国語科では両先生とも、一時間の練り上げの成果となる全体交流が口頭のみで飛び交うかたちでした。貴校生徒は上手に吸収しているようでしたが、参観されていた先生方がこの場面の盗むべき点を見ていてくれたか、気になりました。2年生授業で、先生が問い返しによって生徒から上手に引き出していた点や、通常は一般化させた言葉を端的に板書することで、自身の課題に転用させていくであろう点など。どこが取り入れるべき核で、マイナーチェンジできる部分はどこなのか、という辺りまで、附属側が提案することによって、地域の学校と「一緒に歩みを」を実現しようとしているのがこちらの実情ですので、参考になることであれば…と思い書かせていただきました。ありがとうございました。
- ・研究会に向けての準備等大変な時期だったかと思います。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・教科横断で考えられている一方で、その教科で行う意義を明記していただけると授業者の意図も伝わりやすいと思いました。全体論のスライド資料もいただけるとありがたかったです。
- ・分科会において、他の先生方と今日の本時の授業についての検討をしてみたかったです。今日の授業を〇〇すると… もっと〇〇な授業になる、など。勉強になりました。
- ・生徒にとっての「伝統」と教員の考える「伝統」に違いがあることも全体会でわかり、それから授業を参観させて頂いて、奥深い内容であることが感じとれました。昔ながらの加賀百万石だけではすまされない理解を伴った生徒への伝え方にとても力を注がれていることがわかりました。調査官の先生の講演も大変勉強になりました。
- ・伝統文化教育やカリマネ、教科横断的な学習は大切であるが、それありきにならないような授業や、教育課程の編成をしなければならないと感じた。